

## 2022年度事業報告

### 1. 事業概況報告

令和4年度は、長引くコロナ禍との戦いや複雑化する国際社会の情勢を起因とする物価高騰など、法人を取り巻く大変厳しい社会情勢の中、福祉サービスを切れ目なく提供することにより、住民の皆様様の安心で安全な生活を支えてまいりました。

まず、長引くコロナ禍に対する対応です。ご入居者をはじめとしたご利用者、更には、職員並びにその家族の方々などへも感染防止の徹底をもとめ、第6波から第8波までの間、長野県及び松本市の警戒レベルに応じた対応を施してまいりました。

感染対策として、次の2点が強く求められました。①ハイリスクな入居者、利用者を重症化させないこと。②クラスター、集団感染を防ぎ、サービスの継続に努めること。このため、5回に及ぶワクチンの優先接種の励行、感染レベルに応じたマニュアルの徹底、保健所との連携による適切な療養体制の構築、県及び市から提供又は補助交付を受けたコロナウイルス自主検査の実施などとともにコロナ感染時には、法人全体でのバックアップ体制により対応しました。

一方で、コロナ禍によりさまざまな場面で制約を余儀なくされ、活動が制限されたことにより多くの影響が出ています。地域活動及びボランティア活動の受け入れ自粛などからくる地域とのつながりの希薄化、ご入居者の外出や面会の機会が減少したことからくるADLやQOLの低下などがあり、こうした負の影響を克服しながら、日常の生活を取り戻してまいります。この間、感染防止の徹底、全体行事、外出等の中止、ご家族との面会制限などにご協力を頂き、皆様には多大なるご不便をおかけし、そのご協力に感謝するところです。

次に、物価高騰に対する対応です。水道光熱費といったエネルギー関連経費が高騰しました。法人全体では、2021年度比 17.7%アップの57,884千円となり、収支に大きな影響を受けました。総務省発表の2022年度平均の全国消費者物価指数は、前年度と比べて3.0%上昇の103.0となり、第2次石油危機以来、41年ぶりとのことで、特に電気、都市ガス代を含むエネルギーが12.8%上昇しており、施設経営の重荷になっています。

また、独立行政法人福祉医療機構は、2021年度の特養の経営状況に関する分析結果を公表し、赤字施設の割合を従来型42.0%、ユニット型30.5%でいずれも前年より拡大し、利用率の低下と人件費の増加がその要因としています。また、(株)東京商工リサーチは、「老人福祉・介護事業」の2022年の年間倒産件数は、143件(前年比76.5%増)で過去最多になったと公表しました。コロナ感染対策経費増や利用控え、在宅勤務定着による介護サービスの需要減など、新しい生活様式に対応できなかったことを要因としています。コロナ禍に加え、コスト高の影響を大きく受けた1年となりました。

5月8日から新型コロナの感染症法上の位置付けが2類から5類に引き下げられます。重症化リスクの高い人たちが集まる高齢者施設等については、感染が拡大しないようにと対策の継続が求められているため、感染対策を継続しながらも、日常生活を取り戻すべく活動してまいります。

さて、2022年度は、社会福祉法人粋の郷中期事業計画の2年目の年でした。

本計画においては、(1)内部管理体制の再構築、(2)小規模多機能型居宅介護さんぽみちとコミュニティスペースよりみちの運営の安定化、(3)介護報酬改定に伴う事業の見直しを重点目標として掲げ、次のとおり取り組みました。

### (1) 内部管理体制の再構築

法人本部に経営管理部を設置し、2年を経過しました。経営管理課として、人事、ハードシステム、経理業務を、経営企画室において人材育成、地域貢献、情報発信、新規企画業務を担当しています。

キャリアパス制度での非正規職員への導入、外部へ出席しての研修機会が減少したことによるWEB研修、職員に対する意識調査としてのアンケート調査、キャリアパスアンケート調査を実施しています。また、人材確保策として、各種認証制度の取得と外部への情報発信を強めました。ホームページ、インスタグラムのアクセス数は増加しています。

### (2) 小規模多機能型居宅介護さんぽみちとコミュニティスペースよりみちの運営の安定化

小規模多機能型居宅介護(小多機)さんぽみちは、登録者数を25人まで伸ばすなど業績も着実に増加し、また、町会など地域の方々から関心を寄せていただき、徐々に認知度を高めつつあります。今後は、一層の周知に努め、高齢者が住み慣れた地域でより長く暮らし続けることができるように支援してまいります。

コミュニティスペースよりみちは、町会主催の100歳体操が定期的で開催され、地域住民の会合、サークル活動など地域の皆さんの活躍の場として提供しており、それをきっかけに日常生活や地域の課題の相談窓口としての認知度を広めつつあります。また、よりみちを通じて職員を地域の健康教室、地域の課題検討会議などに派遣するなどの活動も10数回を数えており、子育て世代から高齢者まで幅広く頼られる存在を目指します。

### (3) 介護報酬改定にともなう事業の見直し

介護事業所に策定が令和6年度までに義務付けられたBCP(事業継続計画)については、感染症発症時及び自然災害時に適応した計画を令和5年3月に策定しました。感染症編については、新型コロナウイルス感染症への対処法を検証し、アップデートさせながら改定をしていきます。

今後10年の法人の姿を想定するため、第3期中長期事業計画作成のための若手職員による職員参加型のプロジェクトチームが発足しました。着実な法人運営から人が集う働き方についてまで、中長期後の法人のあるべき姿をともに考えてまいります。

## 2. 主要事業報告

### (1) 業務改善の実行

#### ア 社会福祉施設等エネルギーコスト削減促進事業

原油・原材料費価格の高騰に直面する事業者のエネルギーコストの削減を促進するため長野県が創設しました補助金を活用し、省エネ設備を更新しました。

- ・対象施設 介護老人福祉施設、有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅
- ・省エネ設備 エアコン(41台)、冷蔵庫(16台)、非常用照明(30個)
- ・取得金額 ¥8,862,850円(補助金額 ¥5,446,000円)
- ・補助率 介護老人福祉施設3/4 その他2/3

#### イ 物価高騰に伴う施設利用料の見直し

エネルギー、給食費等物価高騰に伴い、施設等の利用料を改定しました。

- ・概要 食費、水道光熱費、管理費の料金改定
- ・実施日 令和5年4月1日

#### ウ 業務継続計画(BCP)の策定

介護保険制度上、令和6年3月までに策定が義務付けられております業務継続計画について感染症等対策編及び自然災害(水害、地震)編を策定しました。

- ・概要 感染症及び自然災害が発生した場合であっても、利用者に介護サービスを安定的に提供するための手順等、研修、訓練方法等を定めました。

### (2) 処遇改善の実行

#### ア 就業規則における特別休暇の追加

新型コロナウイルス感染拡大予防のための休暇として特別休暇として付与しました。

- ・施行 令和4年1月から実施

#### イ 処遇改善支援金の創設

国の介護職員処遇改善支援補助金を活用し、介護職員等の処遇改善を図るため、処遇改善支援金手当を創設しました。

- ・概要 対象者 介護職員及び保育職員(管理職及び兼務職員含む)  
手当の額 6,500円  
施行 令和4年4月1日(2,3月分は一時金で支給)

#### ウ 給与規程の改正

保育士等処遇改善加算を使用し、保育士に対する事業所手当を新設しました。

- ・概要 対象者 保育士  
手当の額 10,000円  
施行 令和4年10月1日から適用

#### エ 出生時育児休業の追加

産後パパ育休制度の新設に伴い、育児休業規程に改正を行いました。

- ・施行 令和4年10月1日から

各事業所の事業概況は、次のとおりです。

◎（法人全体）

法人全体の運営状況は、コロナ禍及び物価高騰により厳しい事業運営を強いられました。収入は、国の介護職員処遇改善支援補助金制度の創設を受け、職員への手当相当分の増に伴い、前年比 57,650 千円増加、計画より 21,950 千円増の 1,098,851 千円（前年比 105.5%）となりました。支出は、支援金手当などの人件費の増加、コロナ感染対策経費、水道光熱費の増加により、計画より 29,216 千円増の 1,096,723 千円（前年比 105.9%）となり、最終収支差は計画より 7,267 千円減の 2,127 千円（前年比 35.1%）となりました。

◎（特養事業）※サルビア

特養事業は、入居率が昨年値より減少（95.4%→95.0%）したことは、11月から1月にかけて新型コロナ集団感染の発生に伴う新規入居者の受け入れ延期に加え、下期に退居者が集中したことが入居率低迷の要因となっています。収入は計画より 5,131 千円改善した 516,671 千円（前年比 101.7%）となりました。また、費用は計画より、コロナ感染に関する衛生材料経費が 4,873 千円増、原油高の影響等により水道光熱費が 5,272 千円増により、511,290 千円となり、収支差は計画より 2,184 千円改善した 5,382 千円となりましたが、前年対比では、7,313 千円の減となっています。（前年比 42.4%）

特養事業の利用実績 ※（ ）は 2021 年度比

入居率	95.0% (△0.4%)	11月から1月にかけての施設内での新型コロナ集団感染の発生に伴い、新規入居者の受け入れ延期、下期に退居者が集中しました。
平均要介護度	4.00 (+0.06)	
平均年齢	90.03歳(+0.44歳)	
新規入居者数	28名 (△6名)	在宅8名（サルビアショート利用者5名、さんぽみち2名）、老健6名、介護医療院1名、病院3名、有料老人ホーム・サ高住9名（あんじゅり2名、泉の里1名）、サルビアGH1名 ☆梓の郷利用者からの入居者計11名(39.2%)
退居者数	34名 (±0名)	死去23名67.6%(△2名)、入院先死去1名2.9%(△5名)、病院他施設へ10名(+7名)
入院日数	640日 (△42日)	延べ29名 (△6名)、延べ640日(△42日) 肺炎での入院数9名241日 (±0名,+197日)、骨折1名(△2名)、新型コロナ3名(+2名)、その他16名(△10名、その他の多くは基礎疾患による)

◎（施設訪問事業）※あんじゅり、泉の里、愛香里、千歳緑

施設訪問事業は、平均要介護度の低下（昨年度 2.93→2.87）もあり、収入が計画より 2,608 千円増の 317,791 千円（前年比 103.4%）となりました。また、費用では計画より、人件費が 4,099 千円の増、原油高による水道光熱費 2,656 千円の増、施設整備の老朽化による修繕費 2,281 千円増があり、費用は計画より 9,539 千円増加した 324,250 千円、収支差は計画より 6,931 千円減少した△6,458 千円（前年差+3,213 千円）となりました。

施設訪問事業の利用実績 ※（ ）は 2021 年度比

	あんじゅり	泉の里	愛香里	千歳緑
入居率	98.5% (△0.5)	94.8% (+2.7)	98.5% (+1.5)	96.6% (△1.5)
平均要介護度	2.83 (+0.21)	2.76 (△0.05)	2.79 (+0.04)	3.34 (+0.05)
平均年齢	89.68 歳(+0.6)	87.7 歳(+0.4)	90.4 歳 (+0.3)	91.75 歳(+1.3)
新規入居者数	7 名 (+1 名)	7 名 (△1 名)	4 名 (±0 名)	8 名 (+5 名)
退居者数	7 名 (+2 名)	6 名 (+2 名)	4 名 (±0 名)	8 名 (+6 名)
入院・外泊数	323 日 (+120 日)	84 日 (△149 日)	128 日 (△66 日)	105 日 (△93 日)

◎（地域生活支援事業）※グループホーム、居宅介護支援、訪問介護、デイサービス

地域生活支援事業の合計収入は、計画より 456 千円減の 169,661 千円（前年比 108.3%）、合計支出は計画より 11,697 千円増の 180,558 千円（前年比 112.6%）となり、合計収支差は計画より 12,154 千円減の△10,897 千円（前年差△7,247 千円）となりました。

地域生活支援事業の利用実績 ※（ ）は 2021 年度比

(1) グループホーム

入居率	98.0% (+4.6%)	入居調整に時間を要しました。
平均要介護度	3.11 (+0.42)	
平均年齢	87.67 歳 (+1)	
新規入居者数	1 名 (△4 名)	在宅から 1 名
退居者数	1 名 (△4 名)	特養へ 1 名
入院・外泊数	0 日 (0 日)	

(2) 居宅介護支援、※（ ）は 2021 年度比

要支援	573 件 (△11.7%)
要介護	1,160 件 (+1.8%)
平均要介護度	1.62

(3) 訪問介護 ※（ ）は 2021 年度比

平均利用者数	57.6 人(+11.6)	平均年齢	86.8 歳
--------	---------------	------	--------

要 支 援	2,902 件 (141.4%)	提供回数	5,934 回(+288 回)
要 介 護	3,301 件 (84.3%)	新規利用者	30 名 (△4 名)
平均要介護度	2.20	終結	死去 17 名、施設入所 5 名
有償サービス	96 回		

(4)デイサービス ※ ( ) は 2021 年度比

利用延人数	8,534 名 (△554 名)
稼働率	72.66% (△3.37%)
1 日平均利用者数	27.62 名 (△1.28 名)
平均要介護度	1.49 (△0.13)
新規登録者数	39 名 (△9 名)

◎ (保育所) ※さるびあ

保育所さるびあは、年度当初は、前年度末に 2 歳児が転園し、定員割れとなっていました。下期は安定した稼働率の維持により (12.0 人/日)により、収入は計画より 7,929 千円増加した 35,033 千円 (前年比 100.1%)、収支差は計画より 7,661 千円改善した 10,481 千円 (前年比 84.1%) となりました。

保育所さるびあの利用実績 / 定員 12 名 ※ ( ) は 2021 年度比

利用実績	12 名 (0 歳児 4 名、1 歳児 4 名、2 歳児 4 名) 途中退園 5 名 途中入園 2 名 延べ利用人数 14 名 一時保育 2 名 (計 3 日利用)
------	--

◎ (小規模多機能型居宅介護) ※さんぽみち

2021年3月に開設した小規模多機能型居宅介護さんぽみちは、登録者数を 25 人まで伸ばしましたが、他の事業所には認知度がまだ低い状況です。

- ・収入 59,694 千円 (計画差+6,737 千円)、費用 56,073 千円 (計画差+4,764 千円)  
収支差 3,621 千円 (計画差+1,973 千円)

小規模多機能型居宅介護さんぽみちの利用実績 / 定員 29 名

稼働率	75.5% 小規模多機能型の認知が低かった。
平均要介護度	1.89
平均年齢	87.3 歳
体験利用	4 名
終結	9 名 特養、有料へ入居、長期入院等

3. 理事会・評議員会

1) 理事会

- (1) 第 83 回理事会

- ア 日時 令和4年5月24日（火）14時から
- イ 議案等 令和3年度事業報告並びに決算案について  
令和3年度監査報告について  
給与規程の一部改正について  
評議員会の招集について
- (2) 第84回理事会について
  - ア 日時 令和4年9月30日（金）
  - イ 議案等 評議員選任候補者の推薦について
- (3) 第85回理事会について
  - ア 日時 令和4年10月28日（金）
  - イ 議案等 給与規程の一部改正について  
育児休業規程に一部改正について  
評議員の招集について
- (4) 第86回理事会について
  - ア 日時 令和4年12月14日（水）14時から
  - イ 議案等 監事の選任について  
評議員会への提案について
- (4) 第87回理事会について
  - ア 日時 令和5年3月22日（水）14時から
  - イ 議案等 介護休業規程の一部改正について  
令和4年度補正予算案について  
令和5年度事業計画並びに一般会計予算案について  
評議員選任候補者の推薦について  
評議員選任・解任委員会委員の選任について  
評議員会の招集について

## 2) 評議員会

- (1) 第65回評議員会について
  - ア 日時 令和4年6月8日（水）14時から
  - イ 議案等 令和3年度事業報告並びに決算案について  
令和3年度監査報告について  
給与規程の一部改正について
- (2) 第66回評議員会について
  - ア 日時 令和4年11月8日（火）14時分から
  - イ 議案等 給与規程の一部改正について  
育児休業規程の報告について
- (3) 第67回評議員会について

- ア 日 時 令和4年12月23日（金）
- イ 議案等 監事の選任について
- (4) 第68回評議員会について
  - ア 日 時 令和5年3月30日（木）14時分から
  - イ 議案等 令和4年度補正予算案について  
令和5年度事業計画並びに一般会計予算案について  
介護休業規程の一部改正について  
評議員選任・解任委員会委員の選任について

#### 4. 各種選任委員の任命

- 1) 苦情解決第三者委員  
任期満了に伴い、苦情解決第三者委員の選任を行いました。  
委員：齋藤 洋子、伊東 美津子、西村 昭太  
任期：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで  
会議回数：1回
- 2) 入居検討委員会第3者委員  
任期満了に伴い、入居検討委員会の第三者委員を選任しました。  
委員：萩原 睦弘  
任期：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで  
会議回数：12回
- 3) 評議員選任解任委員会  
委員の辞任に伴い、後任を選任したものです。  
委員：麻田 仁郎  
任期：令和5年3月22日から令和5年定時評議員会終結まで  
会議回数：2回

#### 5. 運営推進会議・運営懇談会・家族会※新型コロナウイルスの感染状況に応じて実施

- 1) 運営推進会議
  - ・グループホームサルビア  
年6回開催（コロナウイルス感染予防のため、書面にて開催）
  - ・小規模多機能型居宅介護さんぽみち  
年6回開催（コロナウイルス感染予防のため、書面にて開催）
- 2) 運営懇談会
  - ・あんじゅり  
令和5年2月 4月からの入居利用料改定を案内



- 3月 コロナウイルス感染予防のため中止。書面にて報告
- ・泉の里
  - 令和5年2月 4月からの入居利用料改定を案内
  - 3月 コロナウイルス感染予防のため中止。書面にて報告
- ・愛香里
  - 令和5年2月 4月からの入居利用料改定を案内
  - 3月 コロナウイルス感染予防のため中止。書面にて報告
- ・千歳緑
  - 令和5年2月 4月からの入居利用料改定を案内
  - 3月 コロナウイルス感染予防のため中止。書面にて報告

### 3) 家族会

コロナウイルス感染予防のため中止。家族宛に個々の入居者様の生活状況について報告しました。

## 6. 事業所の事業報告

各事業所の事業報告は、次のとおりです。